

知る人ぞ知る、上質なものが溢れる
リッチな加賀の國の魅力を伝える

加賀RICH NEWS 2020 秋号

石川県は一般的に加賀と能登の二手に分かれており、その加賀エリアの中でも金沢より南のエリア、加賀市、小松市、能美市、川北町、白山市、野々市市、の6市町を『加賀の國』と呼んでおります。『加賀の國』にはリッチな素材がたくさんあります。そんな『加賀の國』の自然、食、文化といった旬の魅力を毎月お届けします。

秋の観光 RICH / 加賀の國の温泉街がRICH!



美食や伝統工芸の体験もできる、加賀の國の温泉地

加賀の國自慢の温泉とおすすめ観光地

①片山津温泉

加賀温泉郷の一つとして全国に名を馳せる名湯、片山津温泉は、霊峰白山を望む柴山瀉の湖畔にあり、その泉質はナトリウム・カルシウム塩化物泉です。保温効果があり湯冷めしにくく、女性に多い冷え性にも効能があると言われます。日に七度色を変えるという美しい湖面の眺めとともに、心地よい湯を楽しむことができます。

また、片山津温泉総湯は、柴山瀉の湖畔にたたずむガラス張りのおしゃれな建物にあります。「瀉の湯」・「森の湯」2つの浴室と「まちカフェ」があり、2Fのオープンテラスからは夏の華やかな花火大会や、四季折々の自然景観を楽しむことができます。



■ 愛染寺

愛染寺は色々な特徴を持つお寺です。片山津温泉守護寺であり、縁結びの仏「愛染明王」をまつ縁結びのお寺でもあります。可愛らしい大きなハートが目を引く、日本初のはめ込み式絵馬の「一心絵馬」に願いを込めようと、各地から多くのカップルが訪れます。



【HP】<http://aizenji.jp/overview/>

■ かぼちゃ村

片山津温泉街にある「かぼちゃビル」では、イタリア料理や居酒屋・カフェ・ケーキショップの4店舗があります。4店舗とも地元の食材を使用した商品を販売しており個性豊かで女性にも嬉しいおしゃれなお店です。



【HP】<http://lavive.jp/>

②山中温泉

山中温泉は身体の芯までしみわたり、身も心もうるおすと松尾芭蕉が称賛した日本三大名湯のひとつ。芭蕉の句「山中や 菊は手折らじ 湯の匂ひ」から命名された総湯・菊の湯は、開湯以来1300年変わらぬ場所で今も昔も多くの人たちに親しまれています。四季折々のイベントとともに美しい街を散策することができる他、アイスストリートでスイーツを楽しむことも出来ます。



■ ゆげ街道

菊の湯からこおろぎ橋付近まで約600メートルの目抜き通り。山中漆器や九谷焼などのギャラリー、カフェやお食事処が数多く軒を連ねています。温泉街の情緒を感じながらのんびりと散策ができます。



【HP】<http://yugekaido.jp/>

■ 栢野大杉

菅原神社には、樹齢2300年と伝えられる御神木「栢野大杉」があります。幹の周囲11メートル、高さ54メートルの巨木で、国の天然記念物に指定されています。



【HP】<https://www.yamanaka-spa.or.jp/highlights/landmark>

秋の観光 RICH / 加賀の國の温泉街がRICH!

③山代温泉

山代温泉は1300年の歴史とされる北陸随一の古湯で、行基による開湯伝説がある温泉。古総湯は明治時代の総湯を復元し、外装やステンドグラス、九谷焼を施した内装だけでなく、入浴方法も当時の雰囲気を楽しむことができます。

■COFFEE & JUICE STAND play

山代温泉にあるテイクアウト専門店が加賀のコーヒー・紅茶、タピオカドリンク、フルーツジュースなどが楽しむことができるおしゃれなお店です。



【インスタグラム】

<https://www.instagram.com/play.kaga/?hl=ja>

■はづちを茶店

「はづちを茶店」は、この地に縁の深い食材を使った甘味処。ぜんざいやおいしい和菓子、地元の牧場直送のミルクソフトクリームは絶品です。加賀自慢の日本酒もあります。



【HP】

http://www.shodaya.jp/shop/products/detail.php?product_id=17

★山代温泉の古総湯

総湯とは、北陸地方にある旅館の外の共同浴場の総称。山代温泉には総湯のほかに「古総湯」があります。古総湯とは、明治時代にできた総湯を復元したものになります。古総湯の浴場ではシャワーやカランが無く、純粋に温泉の効能で「湯治」をする明治時代の人々が温泉を利用していたそのままの体験が出来ます。また内装はステンドグラスが使われていたり、タイルには当時のままの絵柄を忠実に再現した九谷焼がほどこされています。



④あわづ温泉

養老2年（718年）白山大権現からのお告げを受けた泰澄大師の指示によって生まれた粟津温泉。1300年の歴史を誇る北陸最古の温泉として名高い粟津温泉は、「世界一古い温泉」としてギネスブックにも登録されたこともあります。血管拡張作用に優れ、湯治向けの湯として有名です。今なお伝統が息づく古き良き温泉地です。

■旅亭懐石「のとや」からお取り寄せ可能！

粟津温泉の旅亭懐石「のとや」がHP内で、お取り寄せ専門店「のとや手仕事品販売」を展開。お届け日が一番美味しい状態になるよう受注後1つ1つ手作りしています。「季節限定お取り寄せ商品」ページでは、さんま棒寿司、日本海「のど黒」の西京漬、イカの塩辛など、「ご贈答・ギフト商品」ページでは、のとやの昆布締め3種セット、能登牛の味噌幽庵漬けなど、これまで旅館でしか味わえなかった料理職人自慢の「のとやオリジナル商品」が自宅で楽しめます。

【HP】<http://notoya-tokusen.shop-pro.jp/>



■九谷焼“アマビエ”絵付け体験 予約受付中！

石川県九谷窯元工業協同組合は、同組合が運営する複合型の九谷焼文化施設「九谷セラミック・ラボラトリー」で提供する人気の陶芸体験にて、Withコロナ時代の疾病退散のシンボル「アマビエ」にオリジナルの絵付けが出来る『九谷焼“アマビエ”絵付け体験』を新たに提供開始しました。また、小松市にある窯元の一つ、佐野製陶所様にご協力いただき、2020年7月より九谷焼で作られた白地の「アマビエ」の販売も開始しており、たくさんのお客様の手に渡る人気商品となっています。同施設は世界的建築家の隈研吾氏が建築し、年間1万人を超える来場者数を記録しています。

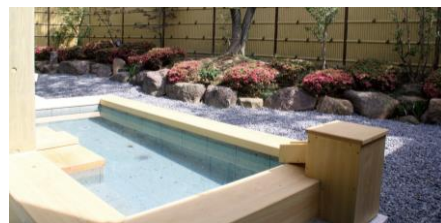


【HP】<https://cerabo-kutani.com/>

秋の観光 RICH / 加賀の國の温泉街がRICH!

⑤辰口温泉

加賀温泉郷にも白山温泉郷にも属さない温泉、能美市辰口温泉。1400年の歴史を誇り、ナトリウム成分を含むお湯は体の疲れを癒やしてくれます。辰口温泉総湯里山の湯（能美市温泉交流館）は誰でも利用でき、日帰りで温泉を楽しむことができます。また、辰口温泉足湯は、総湯と温泉街を結ぶ散策路の途中にあり、散策路からは辰口温泉の街並みや豊かな緑など、風情漂う景色を楽しむことができます。



■カフェ&バル GABULI

カフェ&バル GABULI（ガブリ）は、ほおばる料理と美味しいワイン、22時以降からのBARスタイルで営業しています。日常的に利用できるオシャレなバー&レストランです。



【Instagram】

<https://www.instagram.com/cafebal.gabuli/>

■さとやまカフェ

さとやまカフェの店内は、イギリスの農家をイメージしています。食材の質にこだわっており、パンケーキ、オムライスなどのメニューがあります。店内では、ラウンジジャズが流れており、ゆるやかな時間をせます。

【HP】<http://satoyamacafe.com/>

⑥白山温泉郷

白山エリアには霊峰白山の恵みにより個性的な温泉が数多く点在しております。この中で、主に4つの温泉が有名です。松任海浜温泉は、北陸自動車道徳光パーキングエリアに車を停めて徒歩すぐ、高速を降りずに利用できる天然温泉。並走する一般道路からも利用でき、周辺の花浜公園の総称から「CCZ温泉」とも呼ばれ、地元のリピーターにも親しまれています。浜辺からふりそぐ光を浴びて開放感たっぷりの大浴場からは、雄大な日本海を一望できます。美川温泉元湯ほんだは、自家源泉の「加賀美川温泉」を使用した100%天然温泉です。『モール泉』と言われる、植物起源の有機質を含んだ温泉です。コーヒー色の天然温泉は、アトピー性皮膚炎の方に大変好評です。一里野温泉の湯は、岩間温泉から引き湯をしており、無色透明でほんのり硫黄のする香りのする天然の湯。まろやかな湯触りで体の芯まで温めてくれ、湯冷めもしないと評判です。白峰温泉総湯の泉質はナトリウム炭酸水素塩温泉で、湯上がりの肌が絹のようにつるつるになるため「美人を生む絹肌の湯」とも言われています。



▲松任海浜温泉



▲美川温泉元湯ほんだ



▲一里野温泉



▲白峰温泉総湯

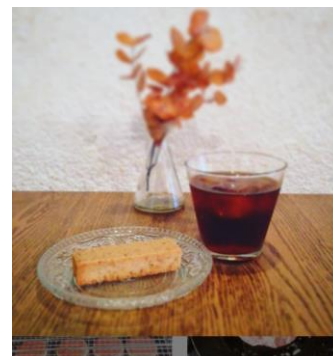
■ハーブの里・響きの森 ミントレイノ

ハーブの里ミントレイノでは四季を通してたくさんのハーブが生育しています。ハーブにはたくさんの効能があり、コーディネーターが、お客様にあったハーブのブレンドをアドバイスしてくれます。その場でハーブティとしてもお試しすることも可能です。

【HP】<https://mintreino.org/>

■Detza

道の駅「一向一揆の里」の隣にある、のどかな地のおしゃれな一軒家カフェ。厨房はオープンになっているので食材や調味料へのこだわりが感じられます。オーガニックのものをふんだんに取り入れている自然派カフェです。

【Instagram】<https://www.instagram.com/detza903/>

秋の自然 RICH / 加賀の國の紅葉スポットがRICH!



自然あふれる加賀の國が紅葉で彩られる!

秋に訪れたい 加賀の國おすすめ紅葉スポット7選

▶ 那谷寺(小松市)

「ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン」で1つ星の認定を受けた南加賀を代表する美しい寺院です。境内では国の指定名勝で山水画のような「奇岩遊仙境」をはじめ、数多くの重要文化財を見ることができます。散策をしながら「楓月橋」を渡り展望台に登ると紅葉で鮮やかに彩られた雄大な自然を一望することができます。

【住所】石川県小松市那谷町ユ122

【TEL】0761-65-2111

【施設HP】<http://www.natadera.com/>

◀ 鶴仙溪(加賀市)

山中の温泉街に沿って流れる大聖寺川の渓谷で、その美しさは北陸随一と言われます。約1.3kmの渓谷沿いの区間は遊歩道が整備され、川を眺めながらゆっくり歩くことができます。総ひのき造りの風情あるこおろぎ橋や、S字型の斬新なデザインにあやとりはしなどの人気観光地も、紅葉深まる秋にはより一層美しい姿を楽しめます。

【住所】石川県加賀市山中温泉河鹿町 鶴仙溪川床

【TEL】0761-78-0330

【参考】<https://www.yamanaka-spa.or.jp/form>

▶ まつさき(能美市)

江戸時代に創業された、歴史ある温泉旅館。源泉露天風呂や地場の食材を使用した会席料理が評判です。小説「海の鳴る時」の舞台にもなった、明治の文豪、泉鏡花ゆかりの宿とも知られています。風情ある庭園を備え、渡り廊下から四季折々の表情を楽しめることでも知られており、秋の紅葉は格別の美しさです。

【住所】石川県能美市辰口町3-1

【TEL】0761-51-3111

【旅館HP】<https://www.matsusaki.jp/?logo>

◀ 樹木公園(白山市)

石川県林業試験場内にある公園で、広大な敷地には県内を代表する様々な樹木が植えられています。中でもおよそ130種・900本もある桜は見ごたえ充分。また、園内には林業展示館や日本庭園、芝生広場などがあり、紅葉や森林浴など、四季折々の楽しみ方ができる憩いの場としても広く親しまれています。

【住所】石川県白山市三宮町ホ1

【TEL】076-272-0673

【参考】<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/ringyo/about/park.html>

秋の観光 RICH / 加賀の國の紅葉スポットがRICH !**荒俣峡(小松市) ▶**

「加能八景」の一つにも数えられる景勝地。蛇行した大杉谷川の流れと、河畔に点在する奇岩や連なる樹々など、溪谷が生み出した自然美に触れることができます。400mほどの遊歩道も整備され紅葉の季節は散策する人で賑わいます。澄んだ水面に鮮やかな紅葉が反射し、溪谷美を演出します。

【住所】石川県小松市赤瀬町

【アクセス】JR小松駅より車で約30分

JR小松駅より小松バス大杉上町行「荒俣峡」下車



提供：石川県白山自然保護センター

◀ 別当出合吊り橋(白山市)

室堂や白山の主峰・御前峰への登山口。別当谷に架けられていた吊り橋が、平成16年に土石流によって流出したため、新しく建設されました。以前のものよりも高い位置に架けられており、秋には紅葉で彩られた山肌に向かいながら渡ることができます。

【住所】石川県白山市白峰

【アクセス】JR松任駅より白山登山バス市ノ瀬直行便乗車

※7月中旬～10月中旬の土日祝日はマイカー規制を実施。

市ノ瀬より「白山登山バス シャトル便」に乗り換えてお越しください。

手取峡谷(白山市) ▶

手取川の流れが作り上げた美しい峡谷です。黄門橋から対山橋までの約8kmに渡って、約20～30mの高さの断崖絶壁が続きます。黄門橋や不老橋からの眺めがとくに美しいと評判です。両岸に色づく紅葉と澄んだ川の流れの競演に毎年多くの人々が訪れる紅葉の名所です。

【住所】石川県白山市釜清水町

【アクセス】JR松任駅より車で40分

**秋の旬の味覚RICH / 加賀の國のズワイガニ情報がRICH !**

カニ本来の旨みが味わえる！“日本一おいしい”と評判の石川県の蟹

2020年11月6日(金)、ズワイガニ漁解禁！

石川県の冬の味覚の代表と言われるズワイガニ漁が11月6日に解禁されます。なかでも橋立漁港で水揚げされるズワイガニは“日本一おいしい”と太鼓判を押される逸品です。その美味しさの秘密は恵まれた漁場にあります。橋立漁港近くの漁場は砂地であり、また暖流と寒流がぶつかる地点です。そのため、海底は豊富な栄養分に恵まれ、蟹は栄養豊富な餌によって旨みがぎゅぎゅ詰まった身に育ちます。味噌の味も格段に濃厚で美味しいことが魅力です。

橋立港の目の前にある「マルヤ水産」では、2階の「食べ処 割鮮しんとく」にて購入後すぐにお好みの調理をしてくれます。活カニは刺し身で、香箱ガニは茹でるのがおすすめです。



秋の日本酒 RICH / 加賀の國の秋の新酒ひやおろしがRICH!



米処加賀の國は名酒の宝庫!

いまだけの贅沢なおいしさ! 秋の新酒ひやおろし情報

★ひやおろしとは

冬～春にかけて仕込まれた新酒を、夏の間中、蔵の中で貯蔵・熟成させ、それを秋口に火入れせずに出荷（生詰）するものを「冷やおろし」といいます。外気温が下がった頃に出荷されることから、この名がつけました。別名「秋あがり」「秋晴れ」とも呼ばれ、うま酒として昔から親しまれています。

■ 常きげん 純米生詰ひやおろし
／鹿野酒造

お米本来の旨みを最大限に引き出し、ふくよかな味わいと香りが特長のお酒です。「常きげん」という名は鹿野酒造4代目当主がある年の大豊作を村人たちと祝う席で「八重菊や 酒もほどよし 常きげん」と一句詠んだことにちなんだものです。

【価格】1800ml 3,080円(税込)
720ml 1,595円(税込)

【蔵元情報】<http://www.jokigen.co.jp/>

■ 菊姫 純米ひやおろし
／菊姫合資会社

新酒独特の荒さが消え、酸と旨みのバランスが整い、口中で柔らかく上品な旨みが楽しめます。菊姫の純米酒の中では熟成が軽めで、原酒ながら飲みやすいお酒です。よく冷やして、またはロックで飲むのがお勧めです。

【価格】1800ml 3,960円(税込)
720ml 1,980円(税込)

【蔵元情報】<https://www.kikuhime.co.jp/>

■ 加賀ノ月 ひやおろし純米吟醸
／加越

白山の凜とした伏流水で醸され、研ぎ澄まされた華のある吟醸香が特徴の名酒。酒造好適米の産地・小松市の酒蔵「加越」は、全国新酒鑑評会で金賞を15回受賞するなど、北陸でも有数の隠れた実力蔵元です。

【価格】720ml 1,650円(税込)

【蔵元情報】<http://www.kanpaku.co.jp/>

■ 天狗舞 山廃純米ひやおろし
／車多酒造

特有の酸味と旨味が調和した、豊かでキレの良い香味が味わえます。天狗舞らしさと季節ならではの味わいが楽しめる一本。車多酒造は伝統的な技法である山廃仕込に天狗舞独自の技法を加味した造りの蔵元です。

【価格】1800ml 3,080円(税込)

720ml 1,540円(税込)

【蔵元情報】<http://www.tengumai.co.jp/>

■ 手取川 純米大吟醸ひやおろし
／吉田酒造

純米大吟醸の品格を備えた華やかな香りは、開栓後しばらくすると落ち着き、含み香として華やいだ香りが鼻を抜けます。適度な熟成により、程よいコクと上品な米の旨みがしっかりと乗った味わいとキリとした後味は抜群です。

【価格】1800ml 3,568円(税込)

720ml 1,733円(税込)

【蔵元情報】<http://tedorigawa.com/>

■ 「全国燗酒コンテスト」
加賀の國から3作品が受賞!

温めておいしい酒を選ぶ「全国燗酒コンテスト」にて、加賀の國を代表する3作品が最高金賞、金賞を受賞しました。

・最高金賞

加越(小松市)「加賀吟醸純米大吟醸」(右)

・金賞

鹿野酒造(加賀市)「常きげん山廃純米吟醸」

「常きげん山廃吟醸」



■ 石川オリジナル酒米「百万石乃白(石川酒68号)」誕生

県内の酒蔵から大吟醸酒に適したオリジナル酒米の育成が要望され、11年の歳月をかけ、開発されました。公募で決定した名前や金沢市在住のデザイナー松澤桂氏によるロゴなど、すべて「石川オリジナル」の酒米です。「百万石乃白」を使用したお酒の情報などは石川県HPをご確認ください。

【石川県HP】<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/nousei/hyakumangokunoshiro/top.html#sec7>



百万石乃白

秋の特集 RICH/加賀の國の山中漆器がRICH!



加賀の國 400年の歴史をもつ伝統的工芸品

山中漆器の聖地を巡る ～山中温泉・鶴仙溪～

山中漆器は今から400年以上前、安土桃山時代が始まりと言われています。長年、山中温泉の湯治客の土産物として作られ、江戸中期には会津や京都、金沢から塗りや時絵の技術が導入され、木地とともに茶道具などの塗り物の産地として、現代まで発展してきました。石川県内の3つの漆器産地は、それぞれ「木地の山中」「塗りの輪島」「時絵の金沢」と称されています。

伝統的工芸品の産地でありながら、異業種・異分野の技術導入に積極的に取り組み、漆器の代表的な産地として発展できたのは、古くからの温泉地であり松尾芭蕉をはじめとした全国各地からの温泉客による情報流入があったという背景もあります。

永い歴史をたどる聖地と、発展・進化し続ける山中漆器の今をご紹介します。



■山中漆器始まりの地 山中温泉街

山中温泉の歴史は古く、今から1300年前に奈良時代の高僧・行基が発見したと言われています。1689年、俳聖・松尾芭蕉が弟子の曾良を伴って日本各地を旅した奥の細道の途中、山中温泉を訪れています。芭蕉は山中の湯を、有馬・草津と並ぶ「扶桑の三名湯」と讃え、「山中や 菊は手折らじ 湯の匂ひ」の句を読みました。

山中温泉の魅力は豊かな自然にあります。溪流の流れに寄り添うようにある山中の風景を湯上がりにそぞろ歩くのも楽しみ方のひとつです。



★鶴仙溪

北陸随一の渓谷美を誇る山中温泉街の観光名所です。こおろぎ橋より黒谷橋に至る1.3キロの渓谷には遊歩道が整備され、四季折々の景観と立ち並ぶ奇岩怪石、橋めぐりを楽しむことができます。また、あやとりはしの袂では4月から11月まで「鶴仙溪川床」が営業しており、山中温泉出身の料理人・道場六三郎氏のレシピによるスイーツを味わうこともできます。

■伝統と進化が共存する 現代の山中漆器

★白鷺木工

山中塗りの素材となる木地挽物メーカーである白鷺木工によるオリジナルブランド「SHIRASAGI」は長年の知恵と技術で、木の持つ素朴な風合いを生かした日用品を取り揃えています。



【HP】<https://www.shirasagi-mk.com/>
【住所】石川県加賀市山中温泉上野町㊦-7

★石川漆宝堂

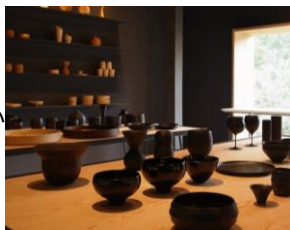
450年以上の歴史を受け継ぎ、下地から上塗りまで職人の手で作られる山中漆器の名店。木目の暖かさを活かした、より身近に山中漆器を楽しむためのテーブルウェアを考案・発信しています。



【HP】<https://www.sippohdo.jp/>
【住所】石川県加賀市山中温泉上原町㊦529番地1

★GATOMIKIO/1

明治41年（1908年）創業、我戸幹男商店の直営店。木地師が挽き上げた木目を重んじ、豪快に残すのが特徴。伝統的な高い技術を活かしたまま実用性、和の美意識に基づいた高い芸術性を追求し、長く愛される漆器造りを心がけています。



【HP】<http://www.gatomikio.jp/home.html>
【住所】石川県加賀市山中温泉こおろぎ町㊦2-3-7

★GATO MIKIO/individual

13種類のお椀にて2145通りから選べるカラーリングによりお客様オリジナルのお椀を作るセミオーダーシステムを導入。店内に設置されたiPadで完成イメージを確認しながら、自分だけの特別なお椀をつくることができます。



秋の体験 RICH/加賀の國おすすめトピックがRICH!

文化・芸術の秋! 加賀の國イチオシの体験スポット

期間限定イベントやリニューアルオープン情報**■「安宅の関」こまつ勸進帳の里 勸進帳ものがたり館**

歌舞伎をより身近に、気軽に親しめる施設として「勸進帳ものがたり館」が7月26日リニューアルオープンしました。シアターは、十二代目市川團十郎さんと十一代目市川海老蔵さん親子共演の「勸進帳」ダイジェスト映像が、解説入りでご覧いただけます。隈取や歌舞伎ポーズ体験コーナーなど、家族で楽しく参加できる工夫を凝らしました。

【住所】石川県小松市安宅町タ140-4 【TEL】0761-21-6734
【休館日】水曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始 【料金】大人300円

**■八町こども歌舞伎 10月4日(日) 上演!**

八町こども歌舞伎は、小松市制80周年を記念して子供歌舞伎を上演します。毎年5月に小松市にて行われるお旅まつりのメインイベント「曳山子供歌舞伎」は、曳山を受け継ぐ八町のうち二町が当番町となって上演します。八町こども歌舞伎は八町にゆかりのある子供たちを対象に公募し、集まった子供たちで上演されます。

【日程】2020年10月4日(日)10時開場 【場所】こまつ芸術劇場うらら 大ホール
【料金】無料(全席指定)
【入場整理券】配布開始日: 9月18日(金) 10時(なくなり次第終了)
配布場所: こまつ芸術劇場うらら(電話予約可: 0761-20-5500)

**■Yamashiro Ilumination「五彩の輝き」**

服部神社の神聖で幻想的な空間を和風のイルミネーションで演出し、九谷五彩の色使いや和傘による演出を施して、夕食後のひと時を浴衣での散策を楽しめます。

【期間】2020年8月14日(金)~11月30日(月) 日没~22時(センサー及びタイマーによる作動)
【会場】山代温泉服部神社 境内(いろは段~絵馬堂付近~拝殿)
【料金】無料

**■オンラインミュージアム「KUTANism」10月24日(土)~開催!**

KUTANism実行委員会は、伝統工芸「九谷焼」の魅力の世界に伝えるオンラインミュージアム「KUTANism(クタニズム)」を、2020年10月24日(土)~12月20日(日)の期間において実施します。

作品の鑑賞から購入のお問い合わせ、九谷焼に関するショートフィルムまで、全て自宅からオンラインにてお楽しみいただけます。オンライン展示会では、九谷焼の新たな価値創造に挑戦する作家43名の作品を展示。作品のストーリーやコメントとともに展示します。その他、九谷焼のルーツを探るWEB連載記事や、公立小松大学とコラボして作った「九谷焼の街 小松・能美」を巡るルートマップなど、計6つのコンテンツをお楽しみいただけます。

また、KUTANismのオンライン開催は今回が初の取り組みとなります。コロナウィルス第2波で再び不安が広がる中、自宅から気軽に参加できるというオンライン開催の利点を活かし、九谷焼の世界発信を目指します。

【期間】2020年10月24日(土)~12月20日(日) 【参加費】無料
【主催】KUTANism実行委員会 【共催】能美市 小松市
【協力】石川県九谷窯元工業協同組合、石川県陶磁器商工業協同組合、九谷上絵協同組合、九谷焼団地協同組合、公立小松大学、こまつKUTANI未来のカタチ、小松九谷工業協同組合
【後援】北國新聞社、認定NPO法人趣都金澤
【Instagram】https://www.instagram.com/kutanism_official/



KAGA
加賀市



全国でも有名な加賀温泉郷と
丁寧なおもてなしが魅力!

山代、山中、片山津の3つの温泉があり、国内外からの観光客も多い。自然を感じる景色や豊かな食材も魅力的で、日本海に面する「橋立港」はカニの水揚げ港として知られます。

KOMATSU
小松市



世界からの玄関口であり
トップのものづくりを誇るまち!

建設機械メーカー「コマツ」の創業地でものづくりが盛ん。歌舞伎「勘十郎」の舞台「安宅の関」やあわづ温泉がある。世界とつながる小松空港を通じた、国内外との交流も盛んです。

NOMI
能美市



お祭り、施設など、様々な角度から
九谷焼の魅力を発信!

「見る」「作る」「買う」九谷焼のすべてを体験できる九谷陶芸村のほか、いしかわ動物園、手取フィッシュランド、松井秀喜ホームボールミュージアムなど、レジャー施設が豊富。

KAWAKITA
川北町



清らかな白山の伏流水を
使用した地ビールなどが人気!

手取川に沿って広がる川北町では、川沿いで釣りやサイクリングを楽しむ人も多く、「川北花火大会」は、北陸最大規模の花火大会として有名で、県内外問わず多くの観光客が押し寄せます。

HAKUSAN
白山市



山、川、海すべてに囲まれた、
レジャーに最適な注目エリア!

雪割山をはじめ、手取川、海側へ行けば日本海と、四季折々の表情を見せる豊かな自然に囲まれ、登山やスキー、スカイスポーツなどのアクティビティや、特色ある温泉・食・祭りが楽しめます。

NONOICHI
野々市市



美しく整えられた街並を巡って
ショッピングが楽しめる!

金沢市に隣接する野々市市は、3つの大学が立地し、小さなこだわりショップや大型商業施設、飲食店が充実。江戸時代の町家住宅が建ち並ぶ旧北國街道には趣きある街並みが広がります。

みなさんに知られているものが結構たくさんあります。

加賀の國ってどこ?

石川県は一般的に加賀と能登の二手に分けられていて、その加賀エリアの中でも金沢より以南のエリアを「加賀の國」と呼びます。北陸の空の玄関口「小松空港」があり、金沢もすぐそばという利便性を持ちながら、自然に囲まれているから心地よく過ごすことができます。それが「加賀の國」エリアの特長です。また、ものづくりが盛んな産業集積エリアとしても知られ、世界最先端の技術や製品に触れることができることも大きな魅力となっています。



加賀の國への
アクセス

- 鉄道
- 東京→小松
北陸新幹線「かがやき」&
北陸本線 約3時間
 - 大阪→小松
特急「サンダーバード」
約2時間30分
 - 名古屋→小松
特急「しんがぎ」 約2時間30分
- 航空便
- 羽田→小松 約1時間
 - 成田→小松 約1時間
 - 札幌→小松 約1時間35分
 - 仙台→小松 約1時間
 - 福岡→小松 約1時間15分
 - 那覇→小松 約2時間10分
 - ソウル→小松 約1時間45分
 - 上海→小松 約2時間5分
 - 台北→小松 約2時間5分

04 加賀の國にいきたくなるっておきのこと。

05